

### かがやけ命の行進 最終日報告

東京都本部 早川勝輔

行進最終日は台風一過の青空のもと、東京コースが行われた。パレードスタート地点の中央区水谷橋公園は、東京電力本社に近く、「原発廃炉」デモの集合所になっている所。10時30分には通し行進宣伝カーが到着、その後、歓迎する都内の各支部、千葉県の各支部からの組合員で狭い公園は一杯に。歓迎式は、加藤勝則都本部副委員長の静岡県本部に代わって歩いた「2日間の浜松・袋井・金谷コースサポート隊」での行進感想を含めての歓迎の挨拶で始まった。次に、大阪から東海道53次を踏破してきた通し行進者の大阪永井さん、越堂さん・京都の竹内さん・和歌山の高垣さん・兵庫の福原さん・賀川さんと、宣伝カーの原田・サポートカーの安田さんまで、全員からの行進中の反響の報告があった。今回は静岡にはサポート隊が送れなかった千葉県本部から多くの面々が参集してくれ、代表して市川執行委員が歓迎の言を述べてくれた。

12時からの東京行進は「年金下げるな」の宣伝カーを先頭に、横4列で100人の隊列に。銀座1丁目 有楽町 数寄屋橋 日航ホテル前 東電本社前 日比谷公園中幸門という40分のパレードであった。アジサイの咲き乱れた道沿いに昼休みの食事時と重なったため、多くの都民にアピールすることができた。「1%の金持ちのために99%の庶民が犠牲にされる政治は変えよう」「原発は動かなくとも今なにも困らない。再稼働に反対しよう」などの呼び掛けには多くの反響が寄せられた。

永井団長を初めとする近畿圏のみなさんの「全国の高齢者に呼びかける命の行進」は、この税と社会保障の一体改悪のなかで、「年金下げるな・消費増税するな」の運動に大きな励ましを与えてくれた。一人の事故もなく本当にご苦労様でした。有難うございました。近畿圏に負けないで東京首都圏も、この夏の闘争に力を集めて頑張ります。

**年金下げるな!!消費増税反対!!**

**「かがやけ命の行進」終結集会**

日比谷野外音楽堂での集結集会は13:00から始まり、オープニングは前進座の太鼓と歌、踊りで

元気に幕開け、行進団の登壇後、「かがやけ命の行進」終結集会の開会宣言。

篠塚委員長の歓迎挨拶、行進団の紹介と団長の報告、全労連柴田副議長と宮本国会議員から連帯の挨拶、通過県の決意表明、集会アピールを採択し、国会へ向けて請願デモに移りました。

首都圏を中心に中央委員など1000人の集会・デモとなりました。

写真 壇上に並んだ行進団  
「かがやけ命の行進」大阪実行委員会のニュースから転載



前夜の台風も速度を上げて通過したため、年金者組合の怒りと熱気で雨を払いのけた大集会となり、721人の全国会議員への『年金下げな、消費税上げるな』の要請を、出身ブロック中心に取組ました



写真右 中央本部白木執行委員  
撮影

## かがやけ! 命の行進 終結アピール (案)

「かがやけ! 命の行進」は、5月30日、大阪城野外音楽堂を出発、今日ここ東京日比谷野外音楽堂に到着した。この22日間、大阪から東京までの大行進を突き動かしたのは、何か。一握りの大金持ちと日本を目下の同盟者として顎でこき使うアメリカ、そのいいなりにこびへつらい、99パーセントの国民を格差と貧困に落とし込んでいる悪政への満腔の怒りだ。

怒りの炎は、いま静かに深く広がっている。

沿道で、行進を見ていた高齢者が行進に参加、これからも一緒にがんばりたいと年金者組合に入った。保健課長はじめ職員数十人が出迎えた市もあった。ある町の町長は、一万円のカンパを寄せてくれた。行進団が昼食をとった食堂の女店員さんが、そっと1000円のカンパを手渡した。自転車にのっていた青年たちは、「がんばれ」と声援しながら走って行った.....。

悪政への国民の怒りは、いま、燃えあがろうとしている。命の行進の生み出した、さまざまなドラマが、そのことを示している。

年金切り下げ、社会保障切り捨て、消費税増税、TPP参加、原発再稼働、沖縄基地存続.....国民の暮らし、国の将来を破たんさせる悪政はとどまるところを知らない。

行進は、今日、終結する。

しかし、私たちは歩み続ける。

私たちは願う。少年に夢を! 青年に雇用を! 障害者に光を! 高齢者に安心を!

3000万高齢者よ 高齢者の尊厳と矜持をかけて、

歩もう!

99パーセントの国民とともに!

2012年6月20日

かがやけ命の行進 終結集会